患者の動向

（１）入院患者の状況

ア　入院患者数

令和３年度の入院患者数は、新型コロナウイルス感染症患者の受入れのため、２病棟体制としたことが影響したこともあり、前年より減少し、入院患者延数は32,317人、１日平均入院患者数は88.5人となった（図１、２）。

（図１）入院患者の年次別推移



（図２）入院患者の月次別推移



（参考）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（人）



ア　平均在院日数

　令和３年度の平均在院日数は178.1日であり、前年度と比べると増加した。県内精神科病院の平均在院日数（令和３年４月～令和４年３月）305.1日と比較すると、約６割の在院日数となっており、短期治療型病院であることがわかる。

（図３）平均在院日数の年次別推移



イ　入院期間別割合

　各年度末における入院患者の入院期間別割合の年次推移をみると、令和３年度は前年度と比較して、６か月以内が2.0ポイント減少、６か月超～１年以内が8.5ポイント減少、１年超～５年以内は2.5ポイント増加、５年超は8.0ポイント増加した。

（図４）入院患者の入院期間別割合（各年度末時点）



（２）外来患者の状況

ア　外来患者数

令和２年度は新型コロナウイルス感染症の拡大期にデイケアを一時休止したが、令和３年度は通年実施したこと等により、外来患者延数は22,556人、１日平均外来患者数は93.2人となり、前年度と比べて増加した（図５、６）。

（図５）外来患者の年次別推移



（図６）外来患者の月別推移



（参　考）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（人）

